

2012年1月6日

特定非営利活動法人

ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム (ASPIC)

ASP・SaaS・クラウドアワード2012 第6回 募集開始

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム（略称：ASPIC、東京都品川区西五反田、会長：河合輝欣）は、昨年に引き続き、第6回「ASP・SaaS・クラウドアワード2012」を開催いたします。

このアワードは、日本国内で優秀かつ社会に有益な ASP・SaaS・クラウドサービスを表彰し事業者及びユーザの事業拡大を支援します。これによってクラウドサービスが社会情報基盤として確立することを目的としています。

さらに ASP・SaaS・クラウド関連業界の活性化、社会情報基盤の健全な育成、さらには日本経済の発展に寄与することを目的としてアワードを実施いたします。

前回のアワードでは、143件の応募があり、ASP・SaaS部門、データセンター部門、ユーザ部門グランプリをはじめ各賞の発表授賞式を昨年6月15日に、総務省政策統括官 原正之様にご臨席いただき盛大に開催いたしました。

第6回となる今回のアワードは昨年度に引き続き ASP・SaaS部門、データセンター部門、及びユーザ部門について、2012年1月10日よりエントリーを開始しアワード選定委員により審査を行います。なお、選定委員は事業者の皆様と直接関連のない有識者から選任し、公平な観点から審議し、かつ事前に評価項目を明示して透明性の高い評価を実施するように努めております。

つきましては多数のご応募を賜りたく、第6回『ASP・SaaS・クラウドアワード2012』を下記のとおりご案内申し上げます。

記

1. 賞の発表と表彰

2012年6月上旬

2. 申込方法、募集期間

(1)申込について

2012年1月10日（火）よりエントリー開始 2012年2月10日（金）締切

ASPICホームページよりお申込下さい。（費用は無料です）

(2)エントリーシートの提出 締切 2012年2月29日（水）

「エントリーシート」の項目に沿ってサービス詳細をご記入の上、メールにてお送り下さい。

※ エントリーシートはASPICホームページに掲載いたします。（1月16日）
エントリーシートの提出をもって、申込完了となります。

3. 「ASP・SaaS・クラウドアワード2012」の詳細について

2012年1月10日よりASPICホームページに詳細情報を掲載いたしますのでご確認下さい。

4. 受賞企業のメリット

- 新聞等の報道により企業名・サービス名などがとりあげられます。
- 表彰式及び ASPIC セミナー等での発表
 - ・各賞の発表は表彰式を開催します。
 - ・グランプリ等の受賞企業は ASPIC が主催するイベントにおいて受賞記念講演が実施でき、多くのユーザ企業の関心を集めます。
- 受賞マーク等による営業効果
 - ・受賞企業は、賞状とトロフィーをオフィスなどで展示することにより企業のイメージアップとともにアワード受賞マークの HP・パンフレット等への使用により営業活動に大きく貢献します。
- 社内へのアピール効果
 - ・アワードの受賞によりプロジェクトの社内認知度が上がり、経営層へのアピール度が高まるとともに社員のモチベーションの向上に役立ちます。

【ご参考】過去の表彰式風景（第5回）

第5回アワード表彰式記念撮影（2011年6月）

ASP・SaaS 部門記念撮影



原政策統括官、武井大臣官房審議官

データセンター部門記念撮影



原政策統括官、武井大臣官房審議官

ユーザ部門記念撮影



原政策統括官、武井大臣官房審議官

（ご参考）アワード関連サイト

<http://www.aspicjapan.org/event/award/06/index.html>

5. お問い合わせ先：

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム
 e-mail: award@aspicjapan.org
 〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F
 TEL：03-6662-6591 / FAX: 03-6662-6347

ASPICの果たす役割



ASPIC活動の新しい5本柱

1. 分野別市場拡大研究会の積極的な展開
2. 総務省合同によるASP・SaaS・クラウド普及促進の推進
3. ASP・SaaSデータセンター促進協議会の推進
4. ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度の推進
5. 会員サービスの強化

1. 分野別市場拡大研究会の積極的な展開

ASP・SaaSの市場拡大に向けて、分野別・業種別の研究会活動を通して、市場動向の収集分析、利用/提供上の課題抽出、実証/解決方法等の検討を行い、会員ノウハウの向上や各方面への提言等を積極的に推進します。

【市場拡大研究会】

- ①マーケティング
 - ②建設・不動産
 - ③医療・福祉
 - ④教育
 - ⑤ビジネス連携事例
 - ⑥クラウドマイグレーション
 - ⑦地方行政
- の7研究会設置。今後逐次他研究会設置予定。

2. 総務省合同によるASP・SaaS・クラウド普及促進の推進

総務省と合同の「ASP・SaaS・クラウド普及促進協議会」において関係省庁・機関、有識者を交えた委員会/WG活動を通じて、普及促進や規制緩和につながる指針及びガイドライン策定、政策提言を行い、また関連する政府施策への積極的な参画・支援等についても推進します。

【指針及びガイドライン策定の主な成果】

分野共通

- ASP・SaaSの安全・信頼性に係る情報開示指針(2007.11)
- ASP・SaaSにおける情報セキュリティ対策ガイドライン(2008.1)
- データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針(2009.2)
- データセンター利用ガイド(2010.10)
- クラウドサービス利用者の保護とコンプライアンス確保のためのガイド(2011.7)

地方公共団体

- 公共ITにおけるアウトソーシングに関するガイドライン(2003.3)
- 地方公共団体ASP・SaaS導入活用ガイドライン(2010.4)

医療・介護分野

- ASP・SaaS事業者が医療情報を取り扱う際の安全管理に関するガイドライン(2009.5)
- ASP・SaaS事業者が医療情報を取り扱う際の安全管理に関するガイドラインに基づくSLA参考例(2010.12)

教育分野

- 校務分野におけるASP・SaaS事業者向けガイドライン(2010.12)

3. ASP・SaaS データセンター促進協議会の推進

総務省との連携による当協議会では、データセンターの促進を目指した委員会/WGを通して、クラウド時代におけるデータセンターの安全性・信頼性、利用拡大、グローバル戦略等への課題抽出、解決方策や政策支援等の検討を行い、関係省庁等各方面への提言を推進します。

【委員会】

- ①データセンター情報開示委員会(クラウド情報開示WG、環境WG)
- ②クラウドコンピューティング・国際戦略委員会(国際戦略WG)

4. ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度の推進

利用者が安心してASP・SaaSを利用できるよう「ASP・SaaSサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」について、認定機関の(財)マルチメディア振興センターの事務局運営を行い、制度の普及促進を図ります。

5. 会員サービス

ASP・SaaS・クラウドビジネスの市場拡大、会員ビジネスの発展・拡大のため各種セミナー・最新情報提供を行います。

【各種施策】

- ①アライアンスミーティング
- ②ASP・SaaS・クラウドアワード
- ③スリーシーズンミーティング
- ④クラウドASP・SaaSイノベーションシンポジウム(ASIS)
- ⑤国際アライアンス
- ⑥各種情報提供